

板橋区児童福祉審議会第1回本委員会 会議概要及び議事要旨

会 議 名	令和4年度板橋区児童福祉審議会 第1回本委員会
開 催 日 時	令和4年7月4日（月） 午後4時45分から午後5時55分まで ※審議会開催前に、板橋区児童福祉審議会委員委嘱状交付式を実施
開 催 場 所	板橋区子ども家庭総合支援センター3階会議室
出 席 者	〔委員〕 稲垣美加子 栗原直樹 小林美由紀 坂井隆之 平戸ルリ子 堀科 松原康雄 森和子 花崎みさを 税所純敬 神山八弓 安藤建治 佐賀豪 馬場望 小野慎一 茂呂大輔 〔区側出席者〕 子ども家庭部長 子ども家庭総合支援センター所長 保育運営課長 支援課長 〔事務局〕 子ども政策課長 児童養護推進係長
会議の公開（傍聴）	<u>公開（傍聴できる）</u> 部分公開（部分傍聴できる） 非公開（傍聴できない）
傍 聴 者 数	0人
議 題	<p><開会></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自己紹介 2 委員長及び副委員長の選任について 3 東京都板橋区児童福祉審議会傍聴規程の承認について 4 部会の設置について <ul style="list-style-type: none"> ・里親部会の設置 ・子どもの権利擁護部会の設置 ・死亡・重大事例等検証部会の設置 ・保育部会の設置 5 部会長の任命について 6 その他 <p><閉会></p>
配 布 資 料	資料1 令和4年度板橋区児童福祉審議会委員名簿 資料2 東京都板橋区児童福祉審議会条例及び同条例施行規則 資料3 東京都板橋区児童福祉審議会傍聴規程（案） 資料4 東京都板橋区児童福祉審議会部会設置要綱 資料5 部会について 資料6 令和4年度板橋区児童福祉審議会部会名簿（案） 参考資料1 板橋区児童福祉審議会 区関係部課長及び事務局名簿 参考資料2 板橋区子ども家庭総合支援センターパンフレット
所 管 課	子ども家庭部 子ども政策課 児童養護推進係 （電話3579―2454）

会議概要

事務局	<p>それでは、令和4年度板橋区児童福祉審議会第1回本委員会を始めさせていただきます。</p> <p>本日は、第1回本委員会のため、委員長が選任されるまでの間は、事務局が進行を務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本委員会は原則公開の審議会となっており、本委員会の議事録を作成するため、録音をさせていただきます。議事録につきましては、発言者氏名及び非公開事項が含まれる内容を除いて、委員の皆様にご確認いただいた後に、会議資料と合わせて区ホームページにて公開させていただきます。</p> <p>また、発言をされる際は、事務局職員からマイクをお渡しいたしますので、マイクを使用して発言していただくようお願いいたします。</p> <p>それでは、本日の資料の確認をさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">——資料確認——</p> <p>お手元の資料で不足しているものはございませんでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、次第に沿って進めてまいります。</p> <p>先ほど区長から委嘱状の交付がございましたが、ここで改めまして、委員の皆様に自己紹介を行っていただきます。</p> <p>資料1の名簿の順に稲垣委員からお願いできますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">——委員自己紹介——</p>
事務局	<p>委員の皆様、ありがとうございます。</p> <p>続きまして、本日出席している区側関係者を紹介させていただきます。</p> <p style="text-align: center;">——区側の出席者紹介——</p>
事務局	<p>続きまして、「東京都板橋区児童福祉審議会条例」の規定に基づき、委員長及び副委員長の選出についてお諮りいたします。</p> <p>まず、資料2「東京都板橋区児童福祉審議会条例」をご覧ください。</p> <p>本条例が、板橋区児童福祉審議会の設置の根拠となっているものでございます。</p> <p>本日は、委員全員のご出席をいただいておりますので、本条例第6条の規定に基づき、本委員会が有効に成立しております。</p> <p>次に、本条例第4条では、委員長及び副委員長は委員の互選により定めるとされています。</p> <p>まず、委員長及び副委員長を委員の皆様の中から選出していただきたいと思いますのですが、いかがいたしましょうか。</p> <p>もしよろしければ、事務局の方で案をご用意させていただいておりますが、事務局案についてご検討いただくことでいかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">——拍手——</p> <p>それでは、事務局案といたしましては、東京都の児童福祉審議会では委員長を務められております松原委員に、委員長をお願いしてはどうかと考えております。</p> <p>また、副委員長につきましては、日本社会福祉会の理事でもあり、豊富な知見をお持ちである栗原委員に、副委員長をお願いしてはどうかと考えております。</p> <p>以上が事務局案ですが、委員の皆様方がいかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">——拍手——</p>
松原委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>松原委員はいかがでしょう。</p> <p>お受けします。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>栗原委員はいかがでしょう。</p>

栗原委員	お受けします。
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、委員長には松原委員を、副委員長には栗原委員を選任することについて、賛成の方は改めて拍手をお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">———拍手———</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>ただいまの委員の皆様の手拍子をもちまして、委員長に松原委員、副委員長に栗原委員が選任されました。</p> <p>それでは、松原委員長、栗原副委員長におかれましては、前方の席にお移りいただきますようお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">———委員長、副委員長席に移動———</p>
事務局	<p>改めまして、松原委員長、栗原副委員長より、ご挨拶いただきます。</p> <p style="text-align: center;">———委員長、副委員長挨拶———</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ここからの議事進行につきましては、松原委員長をお願いいたします。松原委員長、よろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>それでは、次第にしたがいまして、議事を進めさせていただきます。</p> <p>次第3「東京都板橋区児童福祉審議会傍聴規程の承認について」です。</p> <p>事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、資料3「東京都板橋区児童福祉審議会傍聴規程（案）」をご覧ください。冒頭でも申し上げましたが、児童福祉審議会の本委員会につきましては、公開が原則となっております。</p> <p>そのため、傍聴に関する規程について、板橋区の「附属機関等の会議の公開に関する基準」に基づき、傍聴規程（案）を作成しましたので、承認をお願いするものがあります。</p> <p>なお、資料につきましては、事前に委員の皆様へ送付しておりますので説明は省略させていただきます。</p> <p>事務局からの説明は以上となります。</p>
委員長	それでは、ご質問や修正等がありましたら、ご発言ください。
委員A	傍聴規程（案）の第2条に「ただし、会議の内容が東京都板橋区情報公開条例に規定される非公開情報が含まれる等の場合は、この限りではない。」とありますが、どういったものが想定されるのか事務局よりご説明願います。
事務局	<p>基本的に、審議会（本委員会）は公開、この後にお諮りする各部会については非公開となっております。そのため、各部会の審議内容を本委員会にご報告いただく際、個人情報が含まれている場合は、委員の皆様へ非公開とする旨を事前にお諮りしたうえで、非公開とする運営にしたいと考えております。</p>
委員長	よろしいでしょうか。
委員A	ありがとうございます。
委員長	例えば、個人名がでてくるようなケースが該当しますかね。

事務局	児童虐待事例や事故等を本委員会で報告する際に、個人情報など非公開に該当する案件が発生した場合には、事前にお諮りしたうえで、非公開の決定を行いたいと思います。
委員長	審議会においては、非公開に該当する案件を先に審議する等の工夫を図って運営してください。
事務局	事象が発生した場合は、事前に運営方法等をご相談させていただきながら、進めていきたいと思います。
委員長	<p>他にご質問等はよろしいでしょうか。</p> <p>それでは、ご質問が1件ございましたが、資料3の案のとおり、東京都板橋区児童福祉審議会傍聴規程を承認していただきたいと思います。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">———拍手———</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>本日、傍聴希望者はいらっしゃいますか。</p>
事務局	事前に1名の方のお申し込みがありましたが、欠席のご連絡をいただいておりますので、本日の傍聴希望者は0名となっております。
委員長	<p>わかりました。</p> <p>それでは、議事を進めさせていただきます。</p> <p>続きまして、次第4「部会の設置について」です。</p> <p>事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、東京都板橋区児童福祉審議会条例第7条の規定に基づき、設置する部会の運営について定めた、資料4「東京都板橋区児童福祉審議会部会設置要綱」をご覧ください。</p> <p>第2条におきまして、板橋区児童福祉審議会では、里親部会、子どもの権利擁護部会、死亡・重大事例等検証部会、保育部会の4つの部会を設置いたします。</p> <p>各部会の所掌事項につきましては、資料5「部会について」にまとめさせていただきましたので、こちらをご覧ください。</p> <p>まず、里親部会の主な所掌事項は、里親の認定の適否や里親の登録の更新等について、諮問を受けて答申することになっております。</p> <p>次の子どもの権利擁護部会の主な所掌事項につきましては、施設入所など児童相談所の措置が児童や保護者の意向と一致しない事例、子ども家庭総合支援センター所長が必要と認める事例について、諮問を受けて答申することになっております。</p> <p>また、板橋区では子どもの権利擁護事業をこれから実施することになりますが、その事業において解決が特に困難な事例について、諮問を受けて答申することになっております。</p> <p>3つ目の死亡・重大事例等検証部会の主な所掌事項につきましては、大きく2つに分かれます。1つ目は、虐待を受けた児童がその心身に著しく重大な被害を受けた事例の分析、調査研究及び検証を行うものとしています。2つ目ですが、板橋区では、以前、区内認可保育施設において午睡中の死亡事故が発生したことから、検証委員会を立ち上げて、原因の分析、調査研究及び検証を行ってまいりました。今後は、子どもの死亡事故及び重篤な傷病を負う事故が発生した場合には、本部会において、調査研究及び検証を行うこととしたいと考えております。また、検証終了後に再発防止のための提言をまとめた報告書を作成いただくこととなります。</p>

事務局	<p>4つ目の保育部会の主な所掌事項につきましては、保育所及び幼保連携型認定こども園の設置認可、家庭的保育事業等の認可について、諮問を受けて答申することになっております。</p> <p>なお、部会の具体的な調査審議内容等につきましては、各部会開催時に改めてご説明させていただきます。</p> <p>次に、資料2「東京都板橋区児童福祉審議会条例施行規則」をご覧ください。</p> <p>第4条第1項のとおり、「部会は、委員長が指名する委員及び臨時の委員をもって組織する」としております。</p> <p>事務局からの説明終了後、委員長から、部会に属すべき委員を指名していただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>最後に、同条例の施行規則第4条第7項をご覧ください。</p> <p>部会の議決でございますが、「審議会は、その議決により部会の議決をもって審議会の議決とすることができる」となっております。</p> <p>こちらに基づきまして、部会の議決を当審議会の議決といたしたいと思います。</p> <p>説明については、以上でございます。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま説明がありましたとおり、部会における議決をもって、本委員会を開かず、それぞれの部会で決定したものは審議会の議決という扱いにしたいと思います。</p> <p>ご質問、ご異議等は、ありませんでしょうか。</p>
委員長	<p>私から1つ質問よろしいでしょうか。</p> <p>部会の開催頻度について、教えていただけますでしょうか。</p>
事務局	<p>4つの部会がありますが、里親部会は、事象が発生した場合に開催いたします。</p> <p>2つ目の子どもの権利擁護部会は、定期的な開催を予定しておりますが、東京都から引き継いだ案件の報告事項もございますので、早々に日程を調整させていただきたいと思います。開催頻度としましては、月1回程度の実施を予定しております。</p> <p>3つ目の死亡・重大事例等検証部会につきましては、事象が発生した場合に開催いたします。</p> <p>4つ目の保育部会については、年に1～2回程度の開催を予定しております。</p>
センター所長	<p>補足になりますが、里親部会につきましては、現在、数組の里親候補のご家庭が研修を受講しておりますので、8月か9月頃に部会を開催させていただくことになるかと思っております。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>東京都では2か月に1回、世田谷区では年に4回程度の頻度で里親部会を開催していると思いますので、里親のリクルートを進めることを含め、定期的に開催することを検討いただければと思います。</p> <p>他にご質問等は、よろしいでしょうか。</p>
委員B	<p>子どもの権利擁護部会の所掌事項ですが、東京都では施設入所などの児童相談所の措置が児童や保護者の意向と一致しない事例については、審議会の意見聴取から除外しているかと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>あわせて、板橋区の子どもの権利擁護事業について、ご説明いただけますか。</p>
委員長	<p>東京都は、最終的に児童相談所の措置が児童や保護者の意向と一致しない事例については、児童福祉法第28条に基づき施設入所承認のための家庭裁判所への家事審</p>

委員長	判申立ては行っているが、その前に部会の方に諮問して、意見聴取を行っているものもある。東京都の権利擁護部会に所属している委員の方はいらっしゃいますか。いらっしゃらないですかね。
委員B	児童福祉法第33条の法改正により、2か月を超えて一時保護を行うことが親権者等の意に反する場合、家庭裁判所の承認を得ることとなった。そのため、28条に基づくケースを諮問するために、33条の承認審査を行うことになると、色々と支障が出てくることもあり、児童相談所において判断を悩むケースのみ、児童福祉審議会に諮問していると聞いている。そのため、板橋区では今後どのように対応していくのかをご検討いただければと思います。
委員C	東京都では、児童福祉法第28条の申立てを検討する案件が多く、その中には児童福祉審議会に諮るまでもなく速やかに家裁に申し立てることが適当な案件も少なくないことから、各児童相談所において弁護士等と相談しながら、児童福祉審議会に諮るべき案件か否かを精査していたかと思います。
委員長	事務局からの意見はいかがでしょうか。
事務局	<p>東京都の状況等を情報収集しながら、一度整理させていただき、初回の子どもの権利擁護部会の際にお示しさせていただきたいと思います。</p> <p>2つ目の子どもの権利擁護事業についてですが、板橋区では7月から子どもの意見表明を支援することを目的とした子どもアドボケイト事業を開始いたしました。事業内容としましては、一時保護所や施設等に措置されている児童から意見を表明したい旨の申し出があった際に、担当者が訪問し、児童からの意見を聴取するものがあります。一時保護所につきましては、月2回程度になりますが、定期的に訪問し、意見表明の支援を行う予定です。その中で、区から委託を受けたアドボケイトにおいて、解決が困難な事例等が発生した場合には、部会にも諮問させていただくことになるかと思います。この事業もこれから開始することになりますので、どのような意見表明があるかわかりませんが、事業を進めていく中で、事例等が発生した場合には、委員の皆様方にもお示しさせていただければと思います。</p>
委員B	先ほどの意見に補足をさせていただきますと、東京都は児童福祉審議会に諮問するためには、毎月10日までに児童相談所長が諮問依頼を行う必要があります、期日を過ぎてしまうと、月を跨いでしまうことから、このような運用を行っていると思うので、板橋区が同様に行う必要はないかも知れないですね。
委員長	<p>その辺も開催頻度によりますね。</p> <p>それでは、順番に確認いたしますが、事務局から説明がありましたとおり、部会の議決をもって審議会における議決とする取扱いでよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">———拍手———</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、部会の議決をもって審議会における議決といたします。</p> <p>各部会の所掌事項については、色々とご意見等がありましたが、ひとまずはこのまま進めさせていただいて、途中で修正等を行う形でよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">———拍手———</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>次に、事務局から説明があったとおり、部会の委員を指名させていただきます。</p> <p>資料6「令和4年度板橋区児童福祉審議会部会名簿（案）」をご覧ください。</p> <p>各委員の皆様が所属する部会、各部会の委員構成につきましては、部会名簿（案）</p>

委員長	<p>どおりでお願いしたいと思います。 よろしいでしょうか。</p> <p>——拍手——</p> <p>あわせて、次第5「部会長の任命について」を諮らせていただきます。 事務局から各部会長案を提案いただいておりますが、事務局案のとおり決定したい と思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>——拍手——</p> <p>ありがとうございます。 確認いたしますが、里親部会の部会長は、坂井隆之先生、子どもの権利擁護部会の 部会長は、栗原直樹先生、死亡・重大事例等検証部会の部会長は、私、保育部会の 部会長は、堀科先生にお願いいたします。 皆様、どうぞよろしくお願いいたします。 次に、次第6「その他」ですが、事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>本日、第1回目の本委員会でございますので、板橋区子ども家庭総合支援センター 及び7月1日に開設いたしました板橋区児童相談所の概要につきまして、センター 所長の佐々木よりご説明をさせていただきます。 佐々木所長、よろしくお願いいたします。</p>
センター所長	<p>——パンフレット等に基づき、子ども家庭総合支援センター等の概要説明——</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p>
委員D	<p>素敵なパンフレットを作成いただいておりますが、今後ご検討をいただければと思 い、意見として伝えさせていただきます。板橋区では、子どもの意見表明を支援す る仕組みを構築し、子どもの主体的な意見を組み上げながら権利擁護をしていこう というコンセプトをお持ちだと思いますが、今回頂いたリーフレットには、子育て に関する相談のことしか書かれておらず、全体を見たときに子どもの意見表明を支 援する体制が取られていないように感じてしまう。せっかく弁護士等を活用した子 どもアドボケイト事業に積極的に取り組んでいくのであれば、リーフレット等にお いてもその辺りを明確に表現していただき、周知いただくよう、ご検討いただけれ ばと思います。</p>
委員長	<p>事務局から何かご回答ございますか。</p>
センター所長	<p>ご指摘ありがとうございます。今後リーフレット等を作成する際には、いただいた ご意見を参考にさせていただきたいと思います。</p>
委員長	<p>最後に事務局から連絡事項等はございますか。</p>
事務局	<p>今後の日程について、ご連絡させていただきます。 今後は、部会ごとの開催となりまして、委員の皆様全員にお集まりいただく本委員 会は、年1～2回程度の開催となります。 次回の本委員会開催は、1月頃を予定しております。 次回は、今年度各部会で審議した内容を部会ごとにご報告いただく予定です。 皆様、どうぞよろしくお願いいたします。 なお、各部会の開催につきましては、改めて日程調整のうえ、事務局よりご案内さ せていただきます。 また、本日の議事録につきましては、内容のご確認をいただくために、後日、委員</p>

事務局	<p>の皆様メールにて議事録を送付させていただきますので、ご確認の程、よろしくお願いいたします。</p> <p>最後になりましたが、本日の会議終了後、ご希望される方を対象に、子ども家庭総合支援センターの施設案内を実施いたします。</p> <p>参加を希望される方は、会議終了後、お手持ちの荷物等をおまとめいただき、会議室前方にお集まりください。</p> <p>事務局からは、以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、これもちまして、令和4年度板橋区児童福祉審議会第1回本委員会を終了いたします。</p> <p>皆様、ありがとうございました。</p>